

酒米の作付面積拡大と米焼酎の生産拡大により、所得を向上

目標: 販売額の増加 整備内容: 所得向上推進事業

【工夫のポイント】

- 高収益作物の導入・拡大及び産地形成に向けた地域内の現況調査、需要調査を実施
- 付加価値の高い農産物、商品をアドバイザーを通じて検討
- 有識者とのワークショップ開催により、機運の盛り上げと新たな商品開発

【取組地域の概要】

- 位置 　　ただみまち
福島県只見町(特定農山村等)

やなとり
梁取地区

福島県

- 主要作物
・水稻(主食用米・酒米)、トマト、肉用牛、そば、だいこん、はくさい

- 主な支援施策
・中山間地域所得向上支援事業
(国:H29)

現状

- 主食用米と施設栽培トマトとの複合経営が盛んな地域であるが、主食用米への依存度が高い
- 米焼酎の醸造事業者、農業法人とタイアップして地元産酒米を活用した米焼酎の生産販売を実施



計画策定

所得向上計画の策定と商品開発と販路拡大調査

○計画策定に係る補完調査の実施

- ・農地の状況把握と将来的な集積、高収益作物の取組の意向に関するアンケート調査を実施
- ・地域の農業の将来を展望した、効率的な農地利用の営農構想計画の作成

○新たな商品開発、バリエーション拡大

- ・新たな販売ルート開拓に向け、アドバイザーを通じて対象となる農産物、特産品を選定
- ・有識者等を交えたワークショップ開催による新たな商品の開発

○施設等整備計画の検討

- ・米焼酎の販路拡大と併せて、施設等整備計画の策定を検討



米焼酎

推進事業

酒米への作付面積拡大、販路拡大による販売額の向上

- 主食用米から酒米へ3ha作付転換し、収益を向上
- ワークショップ開催等により、新たな商品の開発を進めて商品価値を高め、販路を拡大
- 販路拡大に伴う、量産に向けた米貯蔵施設の整備などにより、更に所得を向上

(万円) 販売額

